

ひたちおおたの 第25号 文化

常陸太田市文化団体連合会

発行責任者

会長 沼田 久雪

事務局

常陸太田市教育委員会

文化課文化振興係

(令和5年3月発行)



Contents

- 2 会長あいさつ
- 3 加盟団体活動紹介
- 5 3年振りのひたちおおた芸能祭
- 6 視察研修報告
- 7 会員募集
- 8 常陸太田市文化団体連合会加盟団体名簿

加盟団体 84 団体

(令和5年3月現在)

表紙写真 (左上から) : 市美術展覧会市長賞作品展示、ひたちおおた芸能祭 (ERECT-HAGダンスサークル)、第36回都々逸全国大会、市役所ロビーコンサート (會澤あゆみさん、橋本大輝さん)



会長 あいきつ

文化活動への参加を

常陸太田市文化団体連合会

会長 沼田 久雪

昨年、会長をお引き受けいたしました沼田でございます。諸先輩方がこれまで築かれてこられた伝統ある市の文化を皆様とともに、発展、前進することができるよう、微力ながら取り組んでまいりたいと思えます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

市の文化団体は、現在、8部門、84団体が加盟しており、様々な市民の芸術・文化活動が行われております。コロナの感染拡大によって約2年間、活動の中止や延期を余儀なくされてきましたが、徐々に活動が再開されるようになりました。これからはコロナとの共生を考えながら社会、生活活動を実

施する新たな段階へと入りましましたので、早く以前のような自由でのびのびとしたライフスタイルに戻ってほしいものです。

本年度の文化団体の活動もお陰様で都々逸全国大会、ひたちおおた芸術祭、市民ふれあいコンサート、各種発表会、展覧会などの事業を開催することができました。満足な練習ができない状況の中で、



高齢者から少年少女の皆さんまで、年齢を超えて素晴らしい発表が行われ、コロナに負けない活動の姿にはとても強く心を打たれました。戦後豊かな時代を迎え、まさかこのような事態に遭遇するとは、誰もが想定していなかったのではないのでしょうか。先人達も多くの困難な時代を経て数々の歴史や文化を築き遺してくれました。いかなる困難な時代であっても文化、創造活動は生きるうえで必要不可欠なものであるということを忘れてはならないと思います。

コロナの厳しい困難な時期であり、

コロナの厳しい困難な時期であり、



るからこそ、市民の皆様が文化活動を通してお互いのコミュニケーション、健康で生きがいづくりに取り組み、豊かさを実感してほしいと思えます。

是非、多くの市民の皆様が文化活動への参加、応援をお待ちしております。

加盟団体活動紹介

ワハハほんぽ太田

総合福祉会館にて、月一回（第一月曜日）笑っています。笑いヨガは呼吸法と組み合わせた体操です。長い時間笑う事により免疫力を上げる効果があります。ストレスを軽減し体と心のバランスがとれ一日、一日を前向きな日常生活に導きます。今年初めて、龍ヶ崎笑いヨガクラブから松原御夫妻で太田に来ていただき、笑いの実演と笑いの効用の話を聞きました。



80歳を過ぎた二人ですが元気で笑いの効果を感じます。松原さんの熱演の笑いヨガを見て人の心の温かさ、先人としての心をしばらくぶりに感じました。松原さんの笑いヨガの終わった後の皆さんのとても良い顔がありました。病は気からとの言葉がありますが、笑いヨガをすることによって日常生活を気分良く過ごすことが出来ます。

HAGダンスサークル

結成25年、ヒップホップダンス、久自楽舞をベースとしたダンスサークルです。参加メンバーは3歳から80代までと幅広く、心躍るダンスをモットーに市内8サークルで活動しています。

自主公演のMARRANGEは18回目を迎え、歴史あるイベントを地域の皆さんとともに作り上げてきました。人が魅力の常陸太田に芸術、文化、歴史を取り入れたトップクラスのステージイベントは自信を持ってお届けできる素晴らしいイベントです。（令和5年4月8日（土）第18回MARRANGE開催）



誰かのために届ける子ども主役の「久自楽舞」「センス、魅力、人間力を磨く創作パフォーマンスヒップホップ、ジャズ、フリースタイル」「交流、体験を目的としたレクレーションイベント、キャンペーン」があり、ダンスで始まる心踊るサークル活動は個々の魅力、それぞれの夢に合わせ歩んでいます。



「なんで踊るのか??」
届きたい思い、伝えたい思いがあるからこそそれぞれの今を大切に踊り継がれているんだと思います。
HAGサークルから生まれる夢叶え人も常陸太田の人が魅力1番の宝物だと思います。是非、心踊る毎日を一緒に楽しみましょう。

常陸太田市音楽協会

常陸太田市音楽協会は、合唱が4団体、器楽合奏が2団体の計6団体で構成されています。コロナ禍や高齢者が多い等の理由により近年退会団体が増えてしまい、加盟団体の増加が課題となっています。

当協会の大きな事業としては、例年は6月に市民音楽会（生涯学習センター）、11月に市民ふれあいコンサート（パルティホール）



を開催しております。コロナ禍で活動が自粛される中、今年度3年ぶりに市民ふれあいコンサートを開催することができました。

10月2日(日)には、道の駅ひたちおおたの「イベント広場」を会場に、加盟団体及び金砂郷中学校吹奏楽部や公募団体・個人、計10組が出演しました。感染症への対応から、初めて屋根付き屋外でのコンサートとなりました。秋晴れの中、市民の皆様はもちろん、道の駅に立ち寄った多くの方にも耳を傾けていただき、盛大に開催す

ることができました。

また、11月27日(日)には、パルティホールを会場に、加盟団体及び市内中学校・高等学校吹奏楽部や公募団体・個人、計15組が出演しました。地元の音楽愛好家や学校はもちろん、地元出身で専門に音楽を学ぶ若手演奏家も出演するなど、聴く人を楽しませるだけで



なく、ハイレベルな演奏をお届けすることができました。最後までお聴きいただいた多くの皆様から感謝いたします。

合唱や合奏という音楽活動を通して、人との交流を楽しんだり、練習や本番演奏を目標に毎日の生活に張りが生まれたりします。年齢性別等に関係なく、音楽を通して生きがい作りをしてみるのはいかがでしょうか。本協会では、加盟団体や各団体の団員募集を随時行っていますので、お気軽にお声かけください。



3年振りの

ひたちのおたの芸能祭

第30回ひたちのおたの芸能祭が、

2月26日(日) パルティホールにおいて、3年振り(令和3・4年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より中止)に盛大に開催されました。ひたちのおたの芸能祭は生涯学習フェスティバルの一環として開催されているものです。

今回は、戦争のない明るい未来を祈念して「平和」をテーマに掲げました。委員長の清水尚氏、文化団体連合会会長の沼田久雪氏の挨拶に続き、本市に古くから伝わ



▲清水尚委員長
(天神林町天神ばやし保存会代表)



▲里美華翠連



▲きいたつけ節 (オープニング)



▲Space H.A.G - 踊狂



▲子供天神ばやし



▲優柳会



▲まゆみちびっこ連



▲常陸太田歌謡研究会 ▲葉月会



▲天神林町天神ばやし保存会



▲五月会



▲大正琴教室微風



▲太田音頭 (エンディング)



▲すいふオールスターズ



▲常陸太田藤流吟道会



▲常陸太田民謡楽鵬会

る「きいたつけ節」の総踊りでにぎやかに幕を開けました。

その後、文化団体連合会の所属13団体により太鼓、民謡、ダンス、舞踊、歌謡、詩吟など、日頃の活動成果が遺憾なく発揮され、熱のこもった素晴らしい発表が繰り広

げられました。最後は「太田音頭」の総踊りで幕を閉じました。同じ舞台で幅広い年齢層が一堂に会し発表するという機会はなかなかないので、舞台上上がった方も他の団体の発表を觀賞して更にレベルアップしたことと思えますし、観客の皆様にとっても、こんな素晴らしい活動をしているんだと改めて感じられたかと思えます。最後になりましたが、ひたちのおたの芸能祭が無事開催できたこと

について、参加された踊り手の皆様、ご来場いただいたお客様、その他ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。(ひたちのおたの芸能祭実行委員会事務局)

視察研修報告

去る3月1日、風もなく穏やかな春を感じる晴天の下、令和4年度文化団体連合会視察研修に行つてまいりました。コロナの関係でここ数年実施を見送っておりまして、4年ぶりの開催となり、参加者33名でバス2台に分乗して出かけてまいりました。

今回の目的地は、令和3年1月2日に開館した筑西市の廣澤美術館と、令和3年9月にオープンした道の駅かさまです。廣澤美術館に到着すると、職員の方が駐車場まで出迎えてくださっていて、職員の方の説明を受けながら正門に入ると、敷地の広さや建物の素晴



らしさに圧倒されてしまいました。美術館は、世界的に活躍されている建築家・隈研吾氏の設計によるもので、巨岩で建築を消す試みとなっており、日本の代表的な芸術家の作品を収蔵しています。建物を囲む3つの庭は、「浄(きよら)の庭」、「炎(ほむら)の庭」、「寂(しじま)の庭」と名付けられ、全体で「つくは野の庭」と総称するそうです。「つくは」は、つくばの古くからの呼び名で、命名者は万葉集研究の第一人者であり、元号「令和」の考案者とされる中西進氏です。作庭家の斉藤忠一氏による日本庭園、ランドスケープアーキテクトの宮城俊作氏による二つの庭は、隈研吾氏設計の建物とともに、大きな見どころです。庭の周りに美術館がいくつか点在しているため、つくは野の庭を散策しながら違った表情の作品を観ることができました。企画展では、伊東深水の美人画が展示されていて、日本画独特の柔らかな表現による美人画に感動し



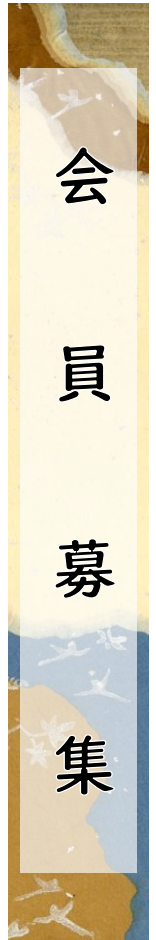


ました。1時間半の見学時間では十分に鑑賞することができない、再訪したいと口にする参加者が多く見受けられました。

その後、地元の食事処で美味しい昼食をいただき、道の駅かさまへ向かいました。道の駅かさまは、笠間の栗専門のカフェ&ショップをはじめ、地元の食材が味わえるフードコート・レストラン、新鮮な農産物・農産加工品やお土産を取り扱う直売所などがあります。

予定より早めに到着し、たっぷり時間があつたので、皆さん思い思いに買い物を楽しむことができました。

久しぶりの視察研修となりましたが、何事もなく予定どおりに帰着することができました。参加者の皆様のご協力により、充実した視察研修になりましたことを感謝申し上げます。(市文化団体連合会事務局)



大正琴「あすか」

常陸太田ウォーキングクラブ

代表者 栗原 喜美子

電話番号 72-5317

活動日時 毎月第1・3金曜日
午後1時30分〜

活動場所 生涯学習センター
講座室

代表者 石橋 秀雄

電話番号 090-2433-0821

Eメール hideo_bridges@yahoo.co.jp

活動日時 毎月2回
市内外の史跡や文化
・話題のスポット
(年度当初に決定)

常陸太田一歩会

ひとこと

代表者 後藤 昇

電話番号 76-1329

090-1119-9316

活動日時 毎月第3日曜日
午前9時〜

(変更あり)

活動場所 生涯学習センター
講座室

その他

4月と11月に一般の方も参加できる市民将棋会があります。

自然に親しみながら健康づくりを。常時入会をお待ちしています。
健康の維持は歩くことから。多くの方と歩けば楽しさも倍増します。

常陸太田市文化団体連合会 加盟団体名簿

令和5年3月現在

部門	No.	団体名
美術	1	常陸太田市彩友会
	2	舞鶴水墨会
	3	サタデー油絵クラブ
	4	常陸太田市美術協会
	5	里美書道会
	6	里美絵手紙会
	7	水府書道会
	8	里美陶芸クラブ
	9	アート萌サークル
	10	実用書道の会
	11	たたら会
音楽	12	常陸太田市音楽協会
	13	金砂郷ふるさと合唱団
	14	大正琴教室微風
	15	里美カラオケ連合会
	16	女声合唱団 Seeds
	17	ハンドベルサークル アフェット
	18	すいふオールスターズ
	19	常陸太田歌謡研究会
	20	葉月会
	21	オカリーナ カワセミ
	22	大正琴「あすか」
舞踊・ダンス	23	五月会
	24	優柳会
	25	いずみ舞踊会
	26	やまぶきフォークダンス会
	27	太田フォークダンス会
	28	フラダンス・サークル

部門	No.	団体名
舞踊・ダンス	29	HAGダンスサークル
	30	ファイ・フラ・オ・アロハナ
	31	アーイナ・フラ・アロハ
芸能	32	天神林町天神ばやし保存会
	33	常陸太田民謡楽鵬会
	34	常陸太田市民謡協会
	35	常陸太田磯部都々逸保存会
	36	常陸太田藤流吟道会
	37	里美太鼓会
	38	里美華翠連
	39	茨城楽終会水府支部
	40	常陸太田市太鼓連盟
	41	都々逸教室
	42	さたけ太鼓の会
歴史・文学	43	常陸太田短歌会
	44	常陸太田まちかど案内人の会
	45	常陸太田古文書に親しむ会
	46	ふる里の祖歴を学ぶ会
	47	金砂郷おむすびの会
	48	金砂大田楽研究会
	49	常陸太田の黄門様検定会
	50	大門城址と自然を守る会
	51	漢語愛好会
映画・演劇	52	常陸太田ビデオ研究会
	53	水府よい映画をみる会
工芸・手芸	54	常陸太田市パッチワーク・フープの会
	55	クラフト会
	56	パッチワークの会

部門	No.	団体名
工芸・手芸	57	町田焼愛好会
	58	金砂郷洋裁サークル
	59	ブルー・ビー
趣味・健康	60	常陸太田市さつき盆栽会
	61	常陸太田一歩会
	62	常陸太田市囲碁連盟
	63	ひたち太田生物友の会
	64	茶道・茶都美会
	65	里美囲将会
	66	太田華道会
	67	コスモスいけばな
	68	里美盆栽会
	69	太極拳やまぶきの会
	70	常陸太田ウォーキングクラブ
	71	サークル花水木
	72	日本盆栽協会の常陸太田支部
	73	いけばなサークル森田社中
	74	いけばな川上
	75	常陸太田市茶道連合会
	76	常陸太田山草会
	77	すいふ友遊クラブ
	78	西山パソコン04サークル
	79	西山パソコン愛好会
	80	花サークル I v y
	81	中城町女性の会 花水木
	82	フラワーアレンジメントの会
	83	ワハハほんぼ太田
	84	ヨガやまぶき43

編集後記

令和元年(2019)12月、中国武漢において世界初の新型コロナウイルスの感染が確認され、その後、世界中を暗雲で覆い、先の見通せない状況の中、令和4年(2022)2月、ロシアによるウクライナ軍事侵攻が始まり、今もなおウクライナだけでなく世界中が不安に包まれている状況です。

また、国内においても昨年7月、安倍元首相の銃撃事件、関連した旧統一教会問題等、ネガティブなニュースの連続に心を痛める方もさぞ多かったのではないのでしょうか。

そんな中、本連合会より選出された団体により「ひたちおおた芸能祭実行委員会」が立ち上げられ、3年振りの「ひたちおおた芸能祭」が「平和」というテーマのもとで開催されました。先述した状況においても、希望や夢を捨てず、前を向きながら活動する団体があること、舞台上の

演技で笑顔や感動を届けてくれる人がいることは、多くの市民を元気づけてくれたことと思います。また、表立った舞台だけでなく、日頃より文化を重んじ、各々の活動続けることは、誰かに勇気や希望を与えることと思います。

結びになりますが、今回の機関誌発行にご協力くださいました関係者の皆様に感謝の意を表するとともに、本連合会加盟団体各位をはじめ、市民の皆様の益々のご活躍とご多幸を心より祈念申し上げます。

【常陸太田市文化団体連合会事務局】

常陸太田市教育委員会文化課文化振興係
〒313-0055 常陸太田市西二町2200番地
TEL 72-3201 FAX 72-3310